西武鉄道 NEWS RELEASE

２０２６年2月１２日

２０２６年2月１３日（金）オープン！
カラフルギャラリー　～みんなでつくる 未来の広場～

～駅構内初！障がい者アート作品と「可能性アート®プロジェクト」支援型自販機の設置を通じて、障がい者の自立を支援します～

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市・社長：小川 周一郎）は、アートを通じた障がい者支援と地域貢献に取り組むことを目的として、２０２６年2月１３日（金）より狭山ヶ丘駅改札外に、「カラフルギャラリー　～みんなでつくる 未来の広場～」を設置いたします。

これは、障がいのあるアーティストの作品の付加価値化を通じ、社会的課題の解決（障がい者の自立）と経済的事業活動が両立するビジネスモデルを構築することを目指す、TOPPANホールディングス株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長CEO：麿 秀晴　以下、TOPPANホールディングス）および一般社団法人障がい者アート協会（本部：埼玉県入間市、代表理事：熊本 豊敏）の「可能性アート®プロジェクト」の理念に賛同し、実施するものです。

「カラフルギャラリー」内では、障がい者のアーティストによる絵画などのアート作品を展示します。初回展示するアート作品は西武線沿線を拠点とする３名のアーティストを含めた５名による５作品を展示します。また、アート作品は４ヵ月ごとにかけ替えを予定しており、「カラフルギャラリー」を通じて多くのアーティストの作品に触れる機会を創出し、障がい者の自立を支援していきます。

「カラフルギャラリー」の各アート作品に使用する用紙は、環境への配慮と自立支援を目指し、TOPPANホールディングスのグループ会社であり、重度障がい者雇用モデル企業の「東京都チャレンジドプラストッパン株式会社」が「紙すき工房」で紙パック損紙を原料として製作した用紙を使用します。

また、「カラフルギャラリー」では、コカ･コーラ ボトラーズジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 最高経営責任者：カリン・ドラガン）によるアート作品をラッピングした支援型自販機を設置します。支援型自販機での売上の一部は障がい者アート協会に寄付し、アーティスト自立を支援します。さらに、「カラフルギャラリー」のアート作品は障がい者アート協会のECサイトを通じて購入いただくことも可能です。

当社では今後も、グループビジョンのスローガン「でかける人を、ほほえむ人へ。」のもと、沿線のすべての人にほほえみを創出できるように挑戦していきます。

詳細は別紙のとおりです。



「カラフルギャラリー　～みんなでつくる 未来の広場～」　イメージ図

【別紙】

「カラフルギャラリー　～みんなでつくる 未来の広場～」について

名称は、「本ギャラリーに関係するすべての人が、アートを通じてほほえみを創出し、駅を利用するお客さま・アーティスト・企業などすべての人が豊かに暮らしていける社会をカラフルな色で表現し、未来をみんなで創出していく広場としたい」という願いをこめてつけました。

１．設置日　　２０２６年2月１３日（金）　設置後から
２．設置場所　狭山ヶ丘駅　改札外
３．展示作品（一部）



・作品名
　シーサーと楽しい怪獣たち
・アーティスト名
　Takeshi
・活動拠点
　埼玉県入間市



・作品名
　わたし
・アーティスト名
　ちかこ
・活動拠点
　東京都清瀬市



・作品名
　無限
・アーティスト名
　苺飴
・活動拠点
　埼玉県飯能市

【ご参考】

■「可能性アート®プロジェクト」とは

TOPPAN グループは、「障がい者の自立支援」、「企業の事業活動」と「人財開発」を組み合わせた独自の試みとして２０１８年より「可能性アート®プロジェクト」を推進しています。TOPPAN グループの高精細な画像データ処理技術を活用し、障がいのあるアーティストの作品を付加価値化することを通して、社会的課題解決（障がい者の自立）と経済的事業活動が両立するビジネスモデルを構築することを目指しています。本施策は２０２２年のメセナアワード（※１）にて大賞を獲得し、２０２５年大阪・関西万博の「TEAM EXPO ２０２５」共創チャレンジにも登録されている活動です。また、「可能性アート®プロジェクト展」は障がい者アート協会と共同で企画している展示会で、８回目を迎えた本年度は、２０２６年３月２７日（金）まで TOPPAN 小石川本社ビルで開催しています。「無限の可能性・才能」をテーマに、障がい者アート作品５１点の「プリマグラフィー®」（※２）を制作し、額装し展示するほか、同時開催にて VR 展示(※３)も実施しています。「可能性アート®プロジェクト」は、TOPPAN が２０１７年４月に立ち上げた、次世代の人財開発施策を研究開発する拠点である「人財開発ラボ」による活動の一環で実施しており、様々な企業や一般の方への参加を推進しています。

■障がい者アート協会について

一般社団法人障がい者アート協会は、障がいのある方々の創作活動を支援しています。オンラインギャラリー「アートの輪」を通じ、４７都道府県から集まる約７．５万点の作品を広く発信。企業との提携により、アーティストに対し著作権使用料や経済的支援を提供します。著作権等管理事業法に基づく国内の障がい者支援団体としては、唯一の「著作権等管理事業者」として文化庁に登録されました。

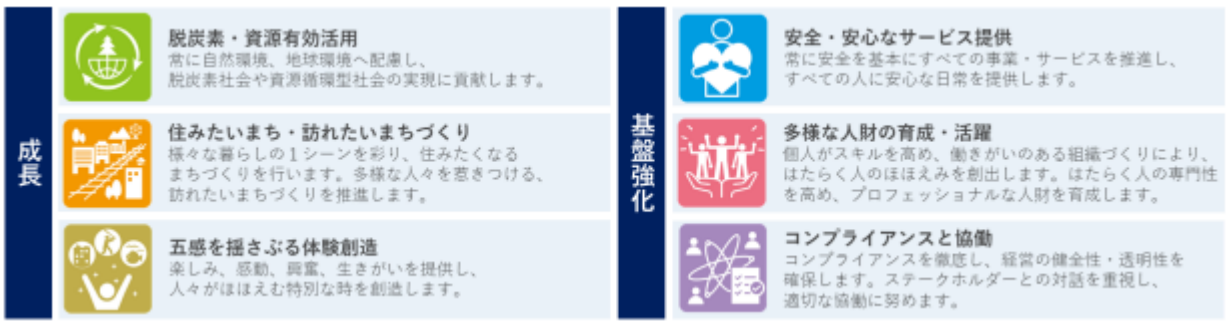
※１　メセナアワード
　「メセナアワード」は、企業メセナ協議会によって、企業によるメセナの充実と社会からの関心を高めることを目的に、１９９１年に創設されました。日本国内に所在する企業や企業財団、またそれらの連合体を対象に、有識者による選考の上、特に優れたメセナ（芸術文化振興による豊かな社会創造）活動を表彰しています。２０２２年は、１６６件の対象案件の中から、大賞１件、優秀賞５件が選出されました。
　「メセナアワード」公式サイト：https://www.mecenat.or.jp/ja/mecenat_awards/mecenat_awards

※２　プリマグラフィー®
　ジークレー版画技法と TOPPAN カラーマネジメント技術を融合させた高品位アートプリントの技法とその制作物の総称。有名美術作品や作家による版画、写真作品の高級複製画として、美術展、イベント等で販売展開をしています。（ジークレーとはフランス語で「吹き付ける、噴霧する」という意味で、美術版画製作の世界において、シルクスクリーン、リトグラフと並ぶ新たな技法として定着しています。）

※３　VR 展示
　展示会 URL：https://toppanhrd.jp/kanouseiart/index.html

「西武グループサステナビリティアクション」

西武グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを「サステナビリティアクション」として推進しています。社会課題や当社の事業環境を踏まえて、特に取り組むべき６つのマテリアリティ（重要テーマ）を設定 し、各種取り組みを進めています。
詳細ページ：https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/



◇お客さまのお問合せ
西武鉄道お客さまセンター
TEL.（０５７０）００５-７１２
音声ガイダンスのご案内により、メニューをお選びください。
［営業時間 全日 ９：００～１７：００ （１２/３０～１/３を除く）］